

(令和3年11月01日)

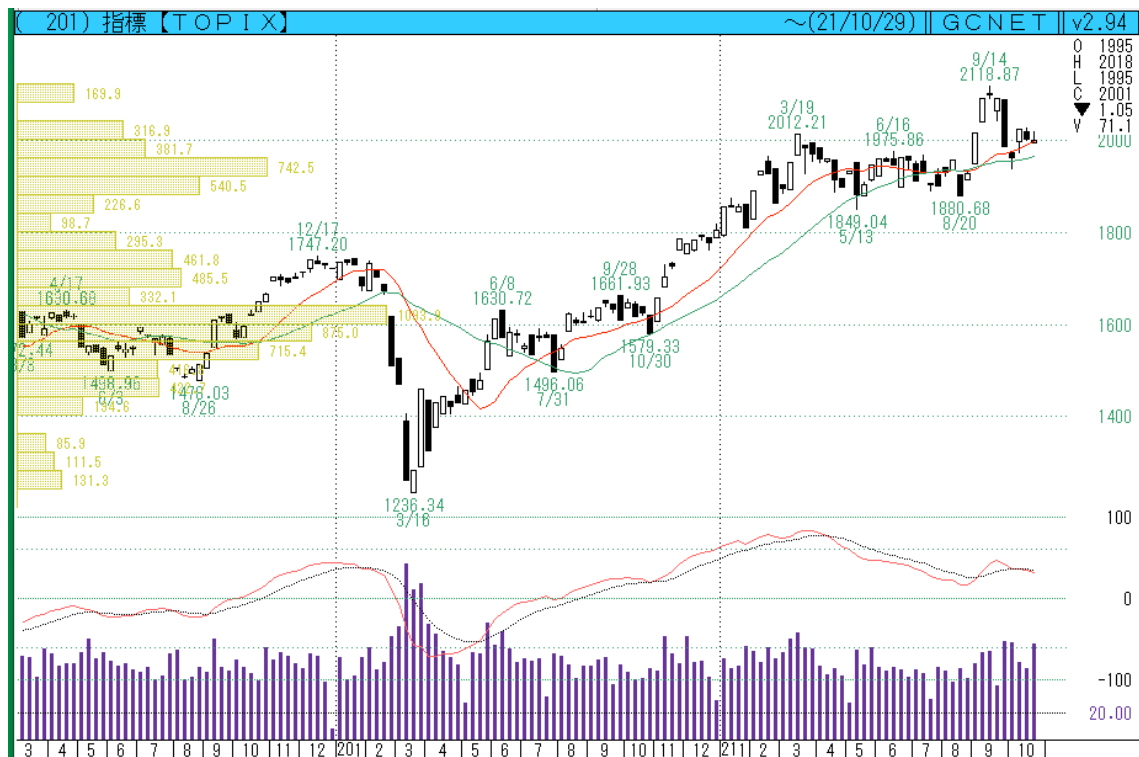
< ワンポイントレッスン (理論・基礎知識) >

移動平均線・その5 移動平均線の応用 (MACD)

移動平均線について、その5 (MACD)。その前に、一般に使われている移動平均線は時系列にウェイトのかかっていない単純な移動平均値を用いていますが、直近の動きのウェイトを重く計算したら…との考えは如何でしょうか。加重移動平均線、指数平滑平均による移動平均線がこれにあたります。

中でも MACD は、指数平滑法を用い、かつ応用を加えたテクニカル指標。直近の動きのウェイトを置いているのでシグナルが早いのが特徴です。

(TOPX・週足) MACD



All Copyright © ゴールデン・チャート社

MACD は、12 週の指数平滑移動平均 (EMA) と 26 週の EMA との差を「MACD」とし、更に、MACD の 9 週間の EMA を「シグナル線」としています。上のグラフ下段の赤線が MACD、紫線がシグナル線を表しています。一般には、シグナル線と MACD の交差、MACD の方向転換などが売買判断に用いられています。日足、週足、また期間を何日 (何週間) で計算するか、各自設定です。

(了)